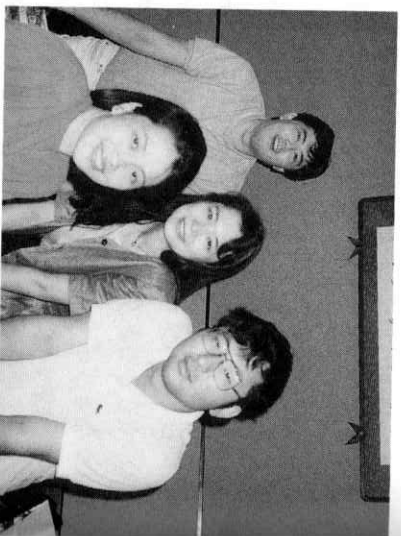


座談会

平成3年7月19日(土)6:30より新宿酒楽において1984年～1990年卒OB座談会を行った。出席者は、敬称略で永井(悟)、五月女、岡本、小出、阿部、草場、米倉(酒井)、永井(直)、永井(白井)、腰越、松尾、加藤、土屋、喜多、高田、それに1984年にOB現役7人で遠征した時に一緒にバドミントンをして現在日本で勤務しているヴィヴィアン・タム嬢の総勢16人になった。テープレコーダーの故障で1部のみしか掲載できませんが、紙面を借りて参加して下さったOB諸氏にお礼を申し上げます。



五月女 永井(白井) 草場 ヴィヴィアン

永井 今1番必要なのは阿部みたいな人間だね。

草場 煽動者がいいんだよ。

阿部 転勤なかったらやりたいんですよ。

自営業であんご屋かなんかやっていたらいいんですけどね。

草場 继げよ。

五月女 怒るぞそんなこと言ったら清水さん。

草場 お兄さんに野村証券に行ってもらったら。(笑)

五月女 だから、弱くなっちゃったけどOBが見捨てないで見に行かないとダメですよ。

草場 OBが見捨てて現役どうでもいいって感じになったりしたら終りだよ。

五月女 確かに現役、色々なさけないかもしれないけど。

阿部 オレ等の時はバドミントンを研究する楽しさっていうのをすごく感じてやってましたけどね。

永井 それに凝り固まりすぎてた面もあるけどね。

どね。昔の部誌見ていて思うけどね、やっぱりあいう部誌があると面白いよね。何考えているか分ったもん。

岡本・阿部・草場 今でも分るよ。

永井 今でも自分で書いてあるの見たいかにやる気なかつたか分るよ。『合宿の2日目。今日は疲れないようにしようと思ったがやっぱり疲れてしまった。』

阿部 だけど本番には強かつたからなあ。

岡本 練習やったらもつと本番に強かつたんですけどね。

永井 いや、それはウソなんだよ。やってないから生きるんだよ。一応適当にやってたけど試合のことは考えて練習はしていたよ。

五月女 だから、やることはやってたでしょ。

永井 全部の練習を必死にやってないけど、これはここで使うのかなとかね。

草場 永井さんの代はそういう人が多かつたですけどね。みんなバラバラで、真面目にやっているようじゃないんだけど試合に強いっていうか。

阿部 そうだね。ものすごく個性があつたね。

五月女 1 試合だけ入替戦が残ってるからね。

草場 最後の1試合のために、それで負けたら降っごちやうし。

永井 負けたら全部俺のせいになるしさ。

草場 来年いる訳じゃないし。

永井 永井が負けただから負けただってなるし、絶対。俺なんか早稲田まで練習に行っただよ。

文責：昭和60年卒 草場律

永井 逆に言えばさ、今は練習1律にやっててさ、前も1律にやってたんだけども、みんな同じようにやるじゃない。強弱自分で付けない。俺、1年生の頃から強弱付けてたよ。

五月女 強弱弱弱、強弱弱弱。

永井 弱の方が多かったけど。

阿部 永井さんは、やった方が高いものじゃないっていいものが自分の中ではつきり區別できたんですよね。

永井 基本的にはやりたくないんだけど。これだけはやっておこうかって感じ。

五月女 そういう感じだったよ。シングルやだっていう感じでしたね。

永井 監督だった鈴木さんも「永井はなシングルのやりませんって俺にはつきり言ったよな」とか。

草場 でも、入替戦で3—3でシングルまわって来て勝ったり。

永井 え、田中じゃないか相手は。

五月女 だから、俺等の見る田中と永井さんの見る田中と明らかに違うんだよ。

永井 本番の入替戦のときはすごくプレッシャーかかってたんだよ。2ゲームやって取って、強えなごいつって思ってたんだよ。それがインカレ行って、その後だったんだよ。田中が異様に頑張ってたさ。

草場 永井さん、田舎に帰ったりしてましたからね。

永井 違うよ。それは君達、私に失礼だよ。

五月女 君達じゃない、律が決れなんだよ。

永井 最初、日吉に練習に行ったんだけど、うちの代の奴が誰も練習に来ない。「よ、頑張れよって」皆勝手に引退しちゃって、俺だけ現役なんだよ。行って五月女が基本練習か何かやってて、何で俺が基本練習やんなきゃいけないのかって思ったもん。